

2023年度 学生募集要項

(産業動物獣医師地域枠特別選抜)

獣医学部



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年7月
大阪公立大学

目 次

大阪公立大学の3つのポリシー	1
I 募集人員	3
II 出願要件等	
1 出願資格	3
III 出願手続	
1 出願方法	4
2 出願期間	4
3 出願書類等	4
4 出願についての注意	5
5 受験票等の送付	6
6 受験上・修学上の配慮について	6
IV 入学者選抜方法等	
1 選抜方法等	7
2 利用教科・科目及び配点	7
3 選抜期日等、試験科目・時間割、試験会場	8
V 合格者発表	
1 合格者発表について	9
2 合格通知書及び入学手続書類	9
VI 入学手続	
1 入学手続について	9
2 入学許可の取消し	10
VII 学費（入学料・授業料等）	
1 入学料	10
2 授業料	10
3 その他	10
VIII 経済支援制度について	11
IX その他	
○ 個人情報の取扱いについて	11
○ 個人別成績の情報提供について	11
○ 注意事項	12

<出願書類所定用紙>

- ・払込取扱票
- ・入学願書等（入学願書・受験票・写真票・振替払込請求書兼受領証貼付台紙・宛名ラベル）

試験会場交通アクセス

問合せ先

大阪公立大学の3つのポリシー

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の2つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的・総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的・発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

学士課程で目指す学修成果

（知識・理解）

- 多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
- 人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
- それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

- 日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
- 自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
- 情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- 情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
- 問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

- 自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- 他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- 地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- 自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

- これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に1年次・2年次において学び、専門科目は2年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

- 学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、1年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
- 学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
- 基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
- 全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
- 学期は、1年を前期・後期の2学期制とし、15週の授業期間と試験期間を設ける。

※獣医学部の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下をご参照ください。

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/policy.html>



入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

- (1) 高等学校教育段階において目指す学力の3要素を確認する。
- (2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
- (3) 学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

獣医学部

求める学生像

本学部は、本教育課程を卒業するためには、基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学と臨床獣医学の各科目群の習得を課すと共に、加えて獣医師としての実践能力と動物生命学者としての研究能力を醸成させる教育を行う。このような教育を通して、単なる動物の専門家たる獣医師ではなく、動物生命科学の専門性を有しつつも、国際社会が抱える人文科学分野、生命科学分野の諸問題の解決能力をも有する人材の育成を目指す。

したがって、本学部・学科では、次のような学生を求める。

- 1 動物に対する先端医療、人間と動物の共生、国内及び国際的に問題となっている感染症、及び安全な食料の安定供給について学ぶことに対し明確な目的意識を持ち、社会の持続的発展に貢献する意欲を持っている人
- 2 生物学、科学全般に幅広い興味を持ち、論理的な思考力・判断力・表現力と自ら進んで学ぶ探求心を持っている人以上に基づき、次の1～3の能力や適性をもつ学生を選抜する。
 - 1 大学入学共通テストを課すことによって、高等学校教育において習得すべき科目の内容を広く学習し、高い基礎学力を有していることを確認する。
 - 2 個別学力検査によって、数学、英語、生物学、物理学、化学に関する思考力・判断力・表現力を確認する。
 - 3 特別選抜では、調査書、推薦書、志望理由書、活動報告書、英語4技能試験成績証明書、面接、小論文等により、獣医師としての適性、論理的な思考力、科学全般への幅広い興味や自ら進んで学ぶ探求心、さらに多様な人々と協働して学ぶ態度や国際的な視野を持っているかを確認する。

入学者選抜の基本方針

学生の選抜方法は一般選抜の前期日程に加えて4種類の特別選抜を用意し、多様な人材の受け入れを目指す。一般選抜前期日程では高い基礎学力と論理的な思考力・判断力・表現力を有する学生を求める。特別選抜の学校推薦型選抜では、前述の基礎学力等に加えて、獣医学への関心と学習意欲が高く、世界の獣医療、獣医学において指導的役割を担う獣医師、獣医学研究者になろうという志を持つ学生を受け入れる。帰国生徒・私費外国人留学生特別選抜では海外での学習経験を有し、国際的な視野を持つ学生を受け入れる。特別選抜の産業動物獣医師地域枠では、卒業後に産業動物獣医師に就業する意志が明確な学生を求める。なお、外国人留学生特別選抜では日本留学試験の成績提出を課すことで、十分な日本語能力を有することを評価した上で選抜する。

I 募集人員

学 部	学 科	募集人員
獣医学部	獣医学科	若干名

(募集人員に関する注意事項)

- ・個別学力検査等の成績により、合格者を出さない場合があります。

II 出願要件等

1 出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

- (1) 高等学校等（注）を2022年3月に卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月31日までに修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者で、産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けたもの
- (2) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- (3) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。）
- (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者
- (5) 卒業後の一定期間（共同負担先が定める期間）、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者

※修学資金給付事業は、機関・団体等によって条件が異なります。最新の情報は、家畜衛生対策推進協議会のWebサイトをご確認ください。

〈産業動物獣医師修学資金制度のご案内〉 <http://jlia.lin.gr.jp/eisei/syugaku/>

※各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。

(注) 高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

- ・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）
 - ・学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第2号から第4号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関
- ただし、同条第7号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（2023年3月31日までに18歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査は出願期間の1か月前までに書類の提出が必要となりますので、裏表紙の「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

Ⅲ 出願手続

1 出願方法

産業動物獣医師地域枠特別選抜の出願手続は郵送（出願期間内必着）により行います。

2 出願期間

出願期間
2022年11月1日（火）～2022年11月4日（金） 【簡易書留郵便（速達可）にて必着】

（注）

- ・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。
- ・出願期間後に到着したものは、受理できませんので十分注意してください。ただし、11月2日（水）以前の日本国内発信局消印の「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。

3 出願書類等

入学検定料等を支払い後、以下の書類を出願期間内必着で郵送してください。

（注）

- ・出願書類は、必ず「(7) 宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。
- ・本学所定の様式（*）は、Webサイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧 ▶▶▶

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/doc.html



書類種別	注意事項
(1) 入学願書	・受験票を受け取れる住所（連絡先）を記載してください。 ・合格者発表日までに住所に変更が生じた場合は入試課まで連絡してください。
(2) 受験票	記載漏れのないようにしてください。
(3) 写真票	・3か月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 ・写真の裏に学部、氏名を記載してください。
(4) 振替払込請求書兼受領証	・入学検定料は30,000円です。 ・郵便局で、出願開始の1週間前から出願締切日までに本学所定の払込取扱票にて入学検定料を納付してください。「振替払込請求書兼受領証貼付台紙」に【振替払込請求書兼受領証】（コピー可）又は【ご利用明細票】を貼り付け提出してください。 ・入学検定料が振込まれていない場合、もしくは【振替払込請求書兼受領証】（コピー可）又は【ご利用明細票】が出願書類と共に提出されていない場合は、入学願書は受理しません。

書類種別	注意事項
(5) 令和5（2023）年度大学入学共通テスト成績請求票貼付台紙	出願期間終了後に提出 2022年12月23日（金）必着 <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の様式(*)により、氏名と受験番号を記入し、大学入学共通テスト受験票に付属の「推薦国公立推薦型選抜用」と書かれた成績請求票を貼り付けてください。 市販の封筒を用意し、裏表紙の郵送先に簡易書留で郵送してください。大学入学共通テスト受験票が手元に届くのは12月です。
(6) 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封してください。
(7) 宛名ラベル	市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。
(8) 受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒（23.5cm×12cm）に志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、414円分の切手を貼ってください。氏名には「様」をつけてください。
(9) 出身学校長の推薦書	本学所定の様式(*)により、出身学校長が作成し厳封してください。印刷は、片面・両面を問いません。
(10) 志望理由書	本学所定の様式(*)により、志願者本人がパソコン等で作成してください。
(11) 修学資金給付事業制定機関・団体等の長の推薦状	2022年8月1日以降に機関・団体等が発行し、厳封してください。

4 出願についての注意

- (1) 産業動物獣医師地域枠特別選抜は、「学校推薦型」の選抜です。
- (2) 国公立大学では「学校推薦型」の選抜への出願は、1つの大学・学部等に限られますので、国公立大学の他の学校推薦型の選抜と併願はできません。
- (3) 国公立大学の「一般選抜」と併願することができます。
- (4) 志願者情報の記載について
氏名は、大学入学共通テスト志願票に記入したとおりに記載してください。
- (5) 試験会場は中百舌鳥キャンパスです。
- (6) 出願完了後は、出願内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (7) 提出された出願書類は、一切返却しません。
- (8) 既納の入学検定料は次の事由以外では還付しません。還付方法等は、出願期間最終日から1か月以内に入試課に問い合わせてください。

【還付可能な事由】

- ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・ 重複して入学検定料を払い込んだ場合

5 受験票等の送付

出願が受理された志願者には、受験票等を簡易書留で郵送します。

(注)

- ・受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課（電話番号：072-254-9202）まで問い合わせてください。
- ・受験票は個別学力検査実施の当日及び入学手続き時に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

6 受験上・修学上の配慮について

(1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

ア 相談の方法

以下「ウ 申請先及び問合せ先」に連絡の上、本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間 出願の1か月前まで

(注) 上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

TEL：072-254-9202 E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

(2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談は受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、以下に問い合わせてください。

【修学上の配慮に関する問合せ先】

<中百舌鳥キャンパス アクセシビリティセンター>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/accessibility/>

TEL：072-254-9867 E-mail：gr-gks-ac@omu.ac.jp



IV 入学者選抜方法等

1 選抜方法等

(1) 大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、修学資金給付事業制定機関・団体等の長の推薦状）により総合判定します。具体的な教科・科目及び配点は下記のとおりです。7～8ページの注意事項も必ず確認してください。

(2) 次の者は、合格判定の対象にはなりません。

- ・令和5（2023）年度大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった者
- ・個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者

2 利用教科・科目及び配点

試験の区分	教科	科目名等	配点
大学入学共通テスト	国	国	40
	地歴・公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1（注1）	20
	数	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2）（注3）	40
	理	物、化、生、地学から2（注3）	40
	外	英（注4）	40
	〔5教科7科目〕		
個別学力検査等	その他	小論文	50
	その他	面接※	100
	その他	出願書類	50
配点合計			380

※面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」でも判定します。面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。

※ 教科・科目名の表記及び注意事項等について

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目名は次のように略しています。

国語 → 国

「国語」 → 「国」

地理歴史・公民 → 地歴・公民

「世界史A」 → 「世A」、「世界史B」 → 「世B」、「日本史A」 → 「日A」、
「日本史B」 → 「日B」、「地理A」 → 「地理A」、「地理B」 → 「地理B」、
「現代社会」 → 「現社」、「倫理」 → 「倫」、「政治・経済」 → 「政経」、
「倫理、政治・経済」 → 「倫・政経」

数学 → 数

「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」 → 「数Ⅰ・数A」、
「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 → 「数Ⅱ・数B」、
「簿記・会計」 → 「簿」、「情報関係基礎」 → 「情報」

理科 → 理

「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

外国語 → 外

「英語」→「英」

※なお、教科については「地理歴史」、「公民」を合わせて1教科として取り扱います。

(2) 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】

国語のみを指定 → 国

地歴・公民から1科目を選択 → 世A、世B、日A、日B、
地理A、地理B、
現社、倫、政経、倫・政経 } から1

数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数Bの2科目を選択 → 数Ⅰ・数Aと
数Ⅱ・数B

理科から2科目を選択 → 物、化、生、地学から2

英語のみを指定 → 英

(3) 教科・科目欄の注意事項について

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】

(注1) 「地理歴史・公民」において、受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注2) 「数学」の「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(「社会と情報」・「情報の科学」等)を履修した者は該当しません。

※総合学科の受験者については、当該学校の学科の原則履修科目、総合選択科目、自由選択科目において、「数学Ⅱ」及び「数学B」を設けていない場合に限り選択できます。

(注3) 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

(注4) 「外国語」の「英語」については、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点に換算し、外国語(英語)の得点として、7ページに記載の配点に換算します。また、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算し、7ページに記載の配点に換算します。

3 選抜期日等、試験科目・時間割、試験会場

試験日	試験科目・時間割		試験会場
2022年11月19日(土)	小論文 11:00~12:00 (60分)	面接※ 13:00~	中百舌鳥キャンパス

※面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき「合」「否」でも判定します。面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。

V 合格者発表

1 合格者発表について

合格者の受験番号を、下記のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/pass.html



発表日時	Web サイト掲載期間
2023年2月14日(火) 10:00	2023年2月14日(火) 10:00 ~ 2023年2月20日(月) 17:00

(注) 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類を速達・簡易書留郵便で送付します。
- (2) 合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続書類が2023年2月17日(金)までに到着しなかった場合は、入試課まで連絡してください。速達郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続指定日の受付時間以降の入学手続は一切認めません。

VI 入学手続

1 入学手続について

入学手続は**来学**にて行います。詳細については、別途合格者に案内します。

入学手続日
2023年2月20日(月)

(注) 入学手続時までには、入学料の納付が必要です。入学手続書類は、入学手続日に必ず持参してください。郵送による受付は行いません。入学手続は代理人でも差し支えありません。

- (1) 入学手続日に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できないやむを得ない特別の事情があるときは、入学手続までに出身学校長ならびに修学資金給付事業制定機関・団体等の長から「産業動物獣医師地域枠特別選抜入学辞退願」を提出し、本学の許可を得てください。なお、やむを得ない特別の事情がなく入学を辞退した場合は、翌年度以降、当該高等学校等からの産業動物獣医師地域枠特別選抜及び学校推薦型選抜の出願を受理しないことがあります。
- (3) (2)により入学を辞退した場合を除き、他の国公立大学・本学の学部・学域等の一般選抜(前期・公立大学中期・後期日程)を受験しても合格判定の対象とはなりません。
- (4) 大学入学共通テスト受験票は、紛失、破損等のないよう特に注意してください。もし、紛失したときは、速やかに再発行の手続を行ってください。大学入学共通テスト受験票を持参しなかったときは、入学手続ができない場合があります。
- (5) 本学に入学手続をした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学部等に入学手続をした者は、それを辞退して本学に入学手続をすることはできません。

2 入学許可の取消し

- (1) 出願書類等に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 高等学校等の課程を卒業（修了）できない場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消します。

Ⅶ 学費（入学料・授業料等）

学費（入学料・授業料）については、合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、裏表紙を参照してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2023年4月入学者の場合、2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

なお、手続きにおいて提出を求める「住民票（全員）」及び「戸籍抄本の同一戸籍を証明する書類（必要者のみ）」については、入学手続日の1か月以内に交付を受けたものとなります。

詳細は入学手続き書類送付時に案内します。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料（年額） 535,800 円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 実験機器充実負担金及び実習充実負担金（年額）として、185,000円（入学後に納付）が必要です。また、2年次以降もこれらの費用が必要です。
- (4) 学修用個人ノートパソコン（必携化について）
高度情報化社会に対応できる ICT（情報コミュニケーション）技術を有する人材を育成するために、授業や履修登録等をはじめ、自宅やその他の場所など多くの機会にノートパソコンとインターネットを利用することが必要となります。そのため、入学後に学修用個人ノートパソコンを必ず準備していただくことになります。なお、詳細は、本学 Web サイトや合格者に送付する入学手続書類で案内します。
- (5) その他、学部・学域等によって諸費用等が必要となります。詳細は、入学手続書類送付時に案内します。

Ⅷ 経済支援制度について

【<国の支援>高等教育の修学支援新制度】

大学等における修学の支援に関する法律に基づき、2020年4月から学部・学域生を対象に修学支援新制度が開始されています。家計収入や成績の要件を満たす学生は、授業料の減免および給付型奨学金（返還の必要のない奨学金）の支給を合わせて受けることができます。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<文部科学省公式サイト 高等教育の修学支援新制度>

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



【<大阪府の支援>大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyo/index.html>



※なお、各制度の申請等の詳細については、改めて本学 Web サイトにてご案内します。

Ⅸ その他

○ 個人情報の取扱いについて

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テスト受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達されます。
- (2) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、上記(1)のほか、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (3) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

○ 個人別成績の情報提供について

受験者本人からの請求により、個人別成績を提供します。請求期間は、2023年5月9日（火）から1か月とします。請求方法等の詳細については、2023年4月3日（月）以降に本学 Web サイトを確認してください。

成績開示 ▶▶▶

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/score.html



○ 注意事項

- (1) 大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、本学 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学 重要なお知らせ ▶▶

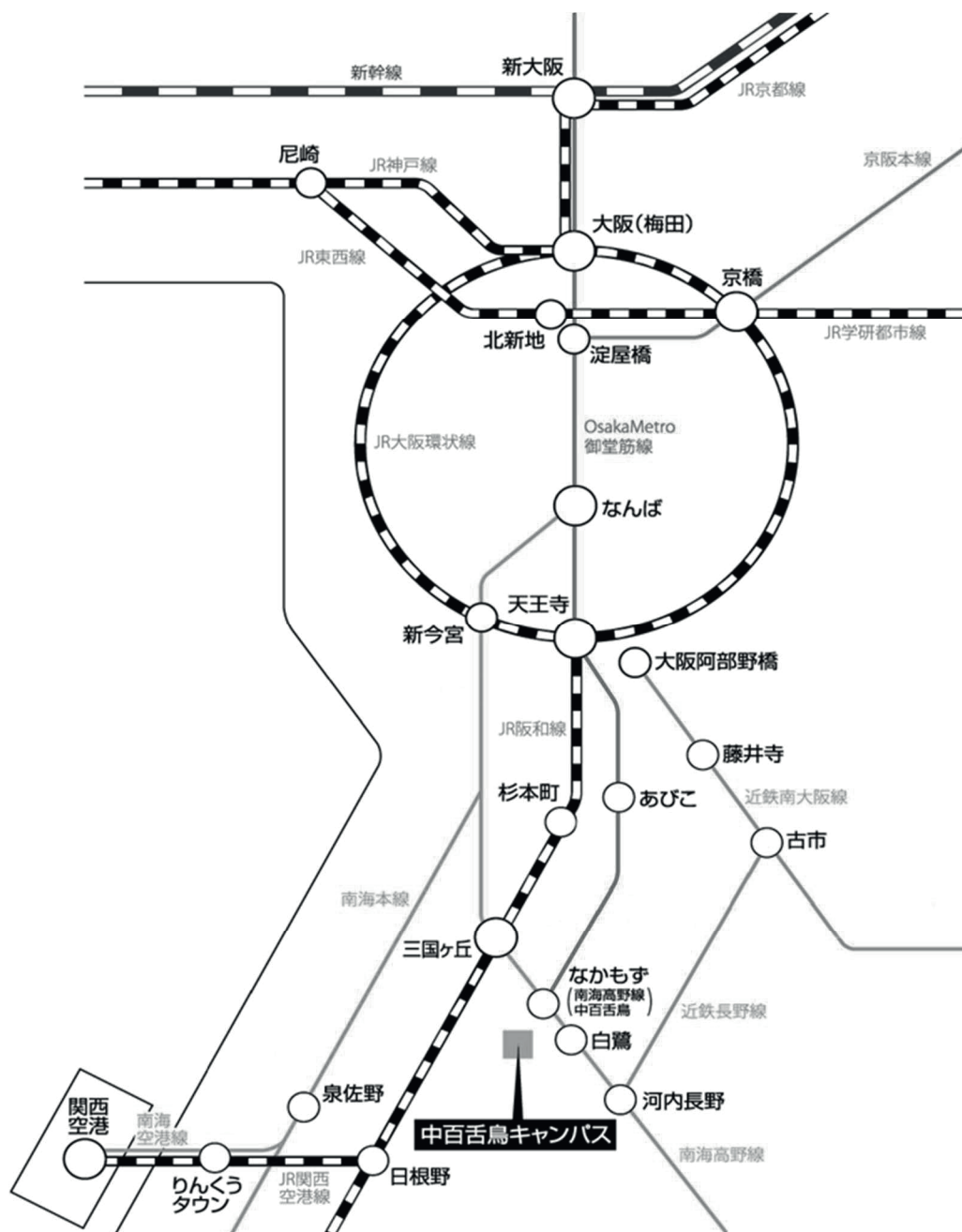
<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/news/>



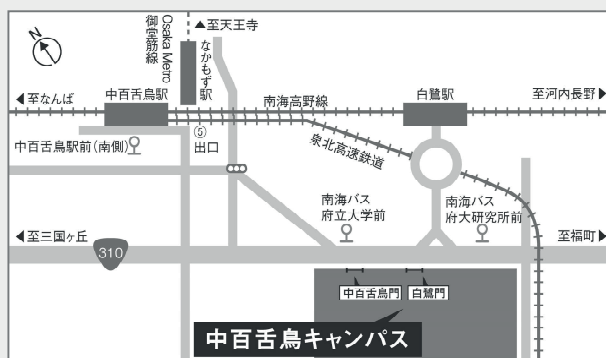
- (2) 詐欺まがいの行為について

試験会場周辺において本学関係者を装い、受験者に「合否連絡をする」、「緊急時に自宅に連絡する」などと言葉巧みに近寄り、個人情報を記入させ、現金を要求する行為が発生しています。本学関係者が受験者に現金を要求することは一切ありませんので注意してください。

試験会場交通アクセス



■ 中百舌島キャンパス



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌島駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

問合せ先

お問い合わせの前に、入試に関する Q&A も確認してください。

大阪公立大学 入試に関する Q&A ▶▶

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/qa.html



事項	問合せ先	電話番号
入試・受験上の配慮に関すること	入試課	072-254-9202
入学手続きに関すること		
入学料に関すること	入試課	072-254-9117
授業料に関すること	学生課	072-254-8415
経済支援制度に関すること	学生課	072-254-9116/6174

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）9:00～17:00

【郵送先】

学部	郵送先
獣医学部	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

Web サイト

最新の情報は、Web サイトからご確認ください。

大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



大阪公立大学

学務部入試課

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2022年7月発行